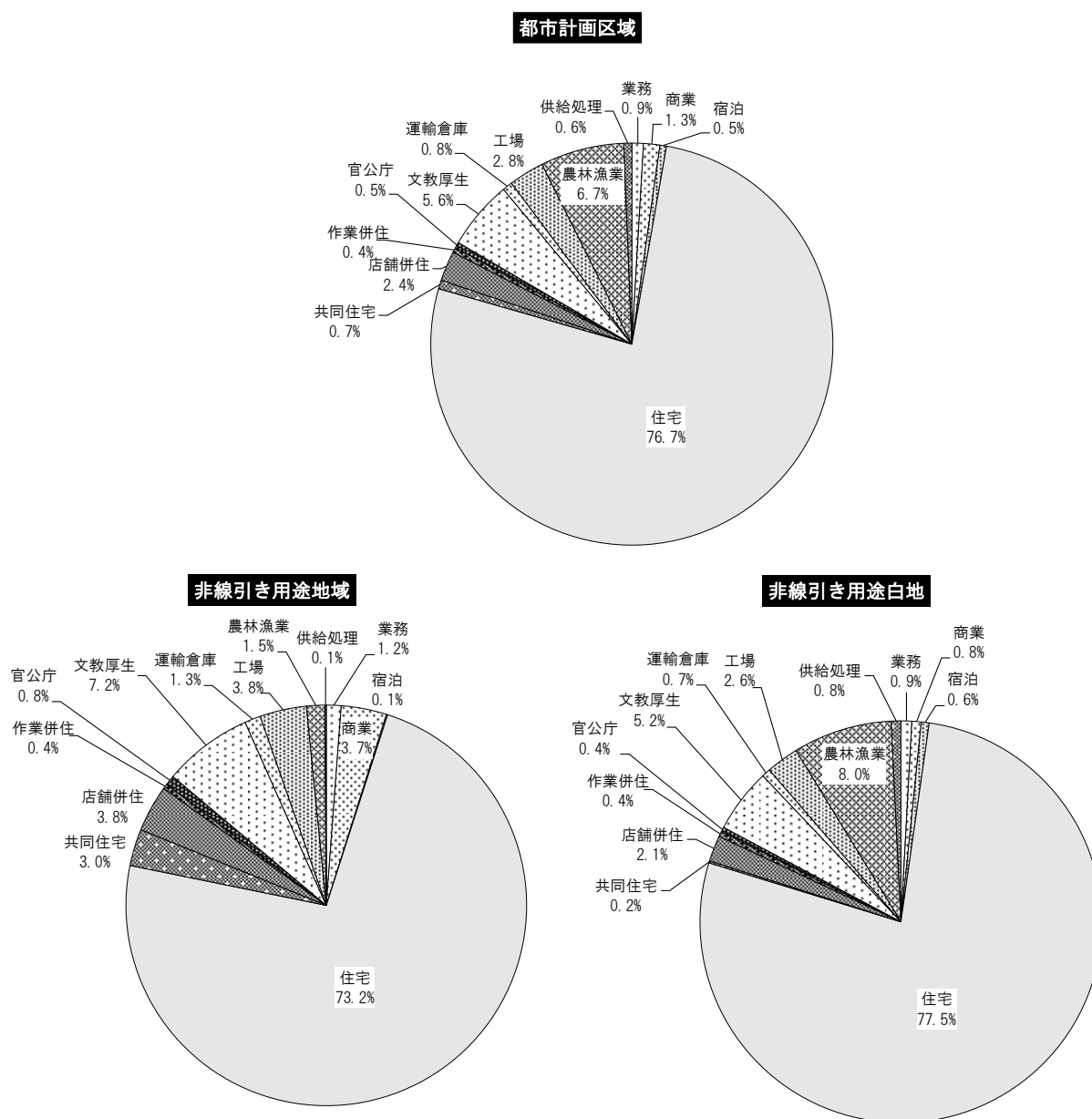


④ 建物

C0401 建物用途別現況

都市計画区域における建物総棟数は5,274棟であり、そのうち住宅が4,044棟（76.7%）と最も多い。住宅に次いで農林漁業用施設が355棟（6.7%）、文教厚生施設が293棟（5.6%）となっている。建築面積および延床面積においても住宅が最も多く、それぞれ54.1%、57.2%を占めている。

用途地域内外で比較すると住宅の割合はあまり差が見られないものの、非線引き用途地域は工場や商業施設の割合が比較的高く、非線引き用途白地は農業漁業施設の割合が比較的高いなどの特徴が見られる。



図表 63. 区域単位別建物用途別棟数_構成比

図表 64. C0401_建物用途別現況（区域単位集計表）1

	1. 業務施設			2. 商業施設								
				(1)			(2)			(3)		
	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積
	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²
都市計画区域	49	8,030	10,965	43	10,801	12,617	12	1,537	1,690	13	872	1,011
非線引き用途地域	12	2,661	4,222	29	9,246	10,907	4	773	846	4	165	202
非線引き用途白地	37	5,369	6,743	14	1,555	1,710	8	764	844	9	707	809

	2. 商業施設											
	(4)			(5)			(6)			(7)		
	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積
	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²
都市計画区域	0	0	0	0	0	0	1	37	37	0	0	0
非線引き用途地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非線引き用途白地	0	0	0	0	0	0	1	37	37	0	0	0

	3. 宿泊施設			4. 商業系用途複合施設			5. 住宅			6. 共同住宅		
	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積
	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²
都市計画区域	28	4,564	5,807	0	0	0	4,044	339,955	433,954	37	4,689	8,960
非線引き用途地域	1	1,320	2,101	0	0	0	739	62,177	83,298	30	3,447	6,104
非線引き用途白地	27	3,244	3,706	0	0	0	3,305	277,778	350,656	7	1,242	2,856

	7. 店舗等併用住宅			8. 店舗等併用共同住宅			9. 作業所併用住宅			10. 官公庁施設		
	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積
	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²
都市計画区域	127	15,583	20,684	0	0	0	22	2,100	2,464	24	2,511	4,191
非線引き用途地域	38	4,223	5,996	0	0	0	4	248	399	8	1,759	3,041
非線引き用途白地	89	11,360	14,688	0	0	0	18	1,852	2,065	16	752	1,150

	11. 文教厚生施設											
	(1)			(2)			(3)			(4)		
	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積
	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²
都市計画区域	0	0	0	46	14,006	19,426	94	14,278	15,607	11	3,223	5,729
非線引き用途地域	0	0	0	25	8,964	12,302	23	6,350	7,434	9	2,986	5,493
非線引き用途白地	0	0	0	21	5,042	7,124	71	7,928	8,173	2	237	236

	11. 文教厚生施設									12. 運輸倉庫施設		
	(5)			(6)			(7)			(1)		
	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積
	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²
都市計画区域	0	0	0	39	9,390	10,262	103	6,515	6,877	0	0	0
非線引き用途地域	0	0	0	12	2,478	2,939	4	187	187	0	0	0
非線引き用途白地	0	0	0	27	6,912	7,323	99	6,328	6,690	0	0	0

	12. 運輸倉庫施設						13. 工場					
	(2)			(3)			(1)			(2)		
	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積
	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²
都市計画区域	41	5,530	5,753	1	58	57	1	137	266	42	67,422	69,663
非線引き用途地域	12	891	945	1	58	57	0	0	0	4	1,399	1,907
非線引き用途白地	29	4,639	4,808	0	0	0	1	137	266	38	66,023	67,756

注）建築面積及び延床面積は、面積が不明を除いた数値。

（国・県・村有財産表、家屋課税台帳及び中川村空家調査等をもとに作成）

図表 65. C0401_建物用途別現況（区域単位集計表）2

	13. 工場									14. 農林漁業用施設		
	(3)			(4)			(5)					
	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積
	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²
都市計画区域	77	40,202	43,051	22	9,713	10,168	8	767	792	355	64,153	64,774
非線引き用途地域	30	8,901	10,331	0	0	0	4	449	476	15	865	1,113
非線引き用途白地	47	31,301	32,720	22	9,713	10,168	4	318	316	340	63,288	63,661

	15. 供給処理施設			16. 防衛施設			17. その他			18. 不明		
	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積
	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²
都市計画区域	34	2,876	4,040	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非線引き用途地域	1	25	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0
非線引き用途白地	33	2,851	4,015	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	19. 空家		
	棟数	建築面積	延床面積
	棟	m ²	m ²
都市計画区域	173	21,649	25,858
非線引き用途地域	36	4,004	5,216
非線引き用途白地	137	17,645	20,642

注）建築面積及び延床面積は、面積が不明を除いた数値。
（国・県・村有財産表、家屋課税台帳及び中川村空家調査等をもとに作成）

図表 66. 建物用途別現況（棟数小地域単位集計表）_都市計画区域

単位：棟

大字・町名	業務施設	商業施設	宿泊施設	商業系用途複合施設	住宅	共同住宅	店舗等併用住宅	店舗等併用共同住宅	作業所併用住宅
大草	7	16	25	0	1,507	11	55	0	14
葛島	14	7	1	0	679	0	10	0	0
片桐	28	45	0	0	1,858	26	62	0	8
四徳	0	1	2	0	0	0	0	0	0
合計	49	69	28	0	4,044	37	127	0	22

大字・町名	官公庁施設	文教厚生施設	運輸倉庫施設	工場	農林漁業用施設	供給処理施設	防衛施設	その他	不明	空家
大草	14	130	20	48	142	15	0	0	0	-
葛島	4	38	4	19	68	6	0	0	0	-
片桐	6	125	18	83	145	13	0	0	0	-
四徳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
合計	24	293	42	150	355	34	0	0	0	173

（国・県・村有財産表、家屋課税台帳及び中川村空家調査等をもとに作成）

図表 67. 建物用途別現況（建築面積小地域単位集計表）_都市計画区域

単位：㎡

大字・町名	業務施設	商業施設	宿泊施設	商業系用途複合施設	住宅	共同住宅	店舗等併用住宅	店舗等併用共同住宅	作業所併用住宅
大草	1,525	2,212	4,310	0	122,711	1,720	5,594	0	1,111
葛島	1,088	603	126	0	54,935	0	1,580	0	0
片桐	5,417	10,406	0	0	162,309	2,969	8,409	0	989
四徳	0	26	128	0	0	0	0	0	0
合計	8,030	13,247	4,564	0	339,955	4,689	15,583	0	2,100

大字・町名	官公庁施設	文教厚生施設	運輸倉庫施設	工場	農林漁業用施設	供給処理施設	防衛施設	その他	不明	空家
大草	1,990	14,433	1,624	12,195	7,558	689	0	0	0	-
葛島	137	4,647	297	13,630	4,643	1,486	0	0	0	-
片桐	384	28,332	3,667	92,416	51,952	701	0	0	0	-
四徳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
合計	2,511	47,412	5,588	118,241	64,153	2,876	0	0	0	21,649

(国・県・村有財産表、家屋課税台帳及び中川村空家等実態調査等をもとに作成)

図表 68. 建物用途別現況（延床面積小地域単位集計表）_都市計画区域

単位：㎡

大字・町名	業務施設	商業施設	宿泊施設	商業系用途複合施設	住宅	共同住宅	店舗等併用住宅	店舗等併用共同住宅	作業所併用住宅
大草	2,344	2,503	5,466	0	155,788	3,733	7,550	0	1,377
葛島	1,436	632	213	0	70,481	0	2,087	0	0
片桐	7,185	12,194	0	0	207,685	5,227	11,047	0	1,087
四徳	0	26	128	0	0	0	0	0	0
合計	10,965	15,355	5,807	0	433,954	8,960	20,684	0	2,464

大字・町名	官公庁施設	文教厚生施設	運輸倉庫施設	工場	農林漁業用施設	供給処理施設	防衛施設	その他	不明	空家
大草	3,441	17,660	1,678	13,823	7,933	804	0	0	0	-
葛島	273	4,690	297	14,792	4,717	2,375	0	0	0	-
片桐	477	35,551	3,835	95,325	52,124	861	0	0	0	-
四徳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	-
合計	4,191	57,901	5,810	123,940	64,774	4,040	0	0	0	25,858

(国・県・村有財産表、家屋課税台帳及び中川村空家等実態調査等をもとに作成)

C0402 建物階数別・構造別・建築年別・高さ別現況

(1) 階数

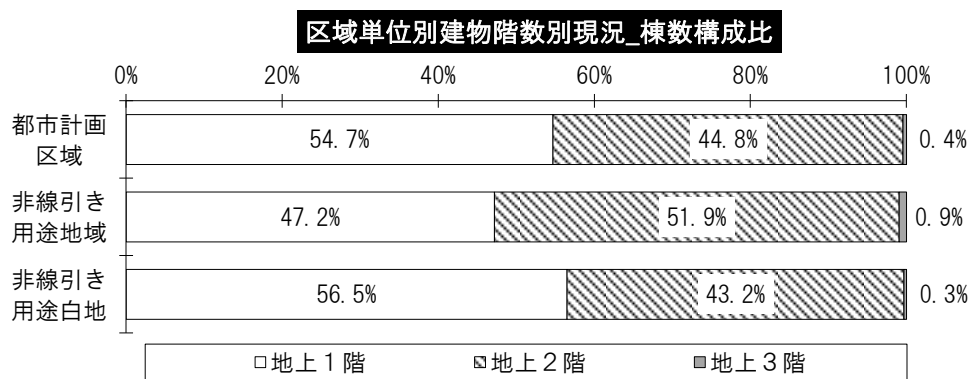
都市計画区域における建物の階数状況は、不明を除き、地上1階建てが2,714棟（54.7%）と最も多く、次いで地上2階建てが2,225棟（44.8%）となっている。地上3階建ての建物は22棟あり、全体のわずか0.4%とごくわずかである。小地域別で比較すると、大草地区は地上1階建ての割合がやや高い。

図表 69. C0402_建物階数別現況（区域単位集計表）

単位：棟

区域区分	地上1階	地上2階	地上3階	地上4～5階	地上6～7階	地上8～10階	地上11階～15階	地上16階以上	不明
都市計画区域	2,714	2,225	22	0	0	0	0	0	313
非線引き用途地域	455	500	9	0	0	0	0	0	45
非線引き用途白地	2,259	1,725	13	0	0	0	0	0	268

（国・県・村有財産表、家屋課税台帳をもとに作成）



図表 70. 区域単位別階数別現況棟数_構成比（不明を除く）

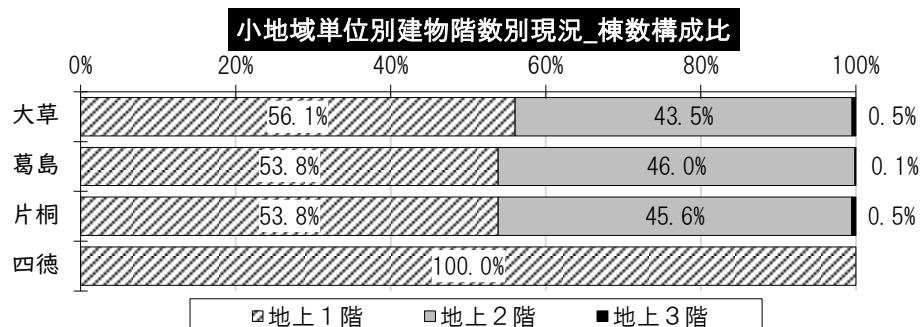
図表 71. C0402_建物階数別現況（小地域単位集計表）

単位：棟

大字町名	地上1階	地上2階	地上3階	地上4～5階	地上6～7階	地上8～10階	地上11階～15階	地上16階以上	不明
大草	1,050	814	9	0	0	0	0	0	131
葛島	434	371	1	0	0	0	0	0	44
片桐	1,227	1,040	12	0	0	0	0	0	138
四徳	3	0	0	0	0	0	0	0	0
都市計画区域	2,714	2,225	22	0	0	0	0	0	313

注）四徳地区は、一部が都市計画区域に含まれる。

（国・県・村有財産表、家屋課税台帳をもとに作成）



図表 72. 小地域単位別建物階数別現況_棟数構成比（不明を除く）_都市計画区域

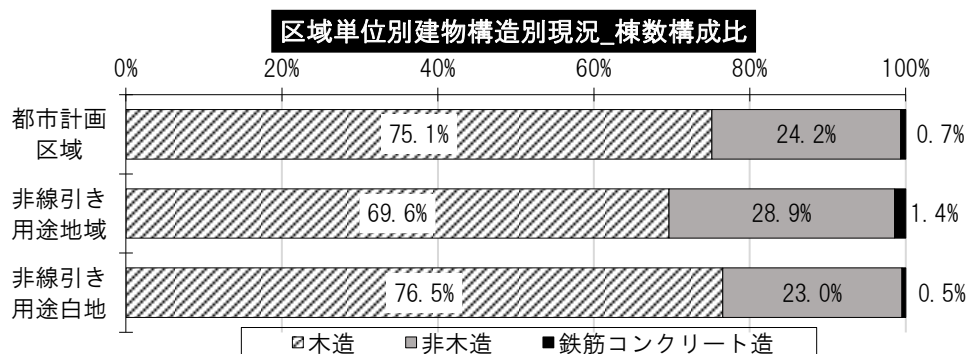
(2) 構造

都市計画区域における建物構造状況を見ると、木造が3,399棟(75.1%)と最も多く、次いで非木造が1,094棟(24.2%)、鉄筋コンクリート造が30棟(0.7%)となっている。小地域単位で見ると、木造率が比較的高いのは大草地区である。また、字・丁目単位で見ると、木造率が高いのは八幡平、桑原、小平であり、85%以上となっている。一方で、非木造および鉄筋コンクリート造率が高いのは、公共施設等の立地が多い牧ヶ原、中央、中組である。

図表 73. C0402_建物構造別現況(区域単位集計表)

区域区分	棟数(棟)			構成比		
	木造	非木造	鉄筋コンクリート造	木造	非木造	鉄筋コンクリート造
都市計画区域	3,399	1,094	30	75.1%	24.2%	0.7%
非線引き用途地域	626	260	13	69.6%	28.9%	1.4%
非線引き用途白地	2,773	834	17	76.5%	23.0%	0.5%

(国・県・村有財産表、家屋課税台帳をもとに作成)

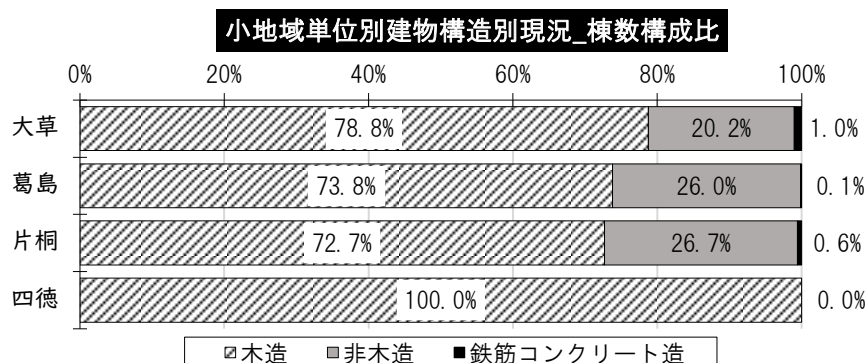


図表 74. 区域単位別建物構造別現況棟数_構成比

図表 75. C0402_建物構造別現況(小地域単位集計表)

大字・町名	棟数(棟)			構成比		
	木造	非木造	鉄筋コンクリート造	木造	非木造	鉄筋コンクリート造
大草	1,321	339	17	78.8%	20.2%	1.0%
葛島	530	187	1	73.8%	26.0%	0.1%
片桐	1,545	568	12	72.7%	26.7%	0.6%
四徳	3	0	0	100.0%	0.0%	0.0%
合計	3,399	1,094	30	75.1%	24.2%	0.7%

注) 四徳地区は、一部が都市計画区域に含まれる。
(国・県・村有財産表、家屋課税台帳をもとに作成)

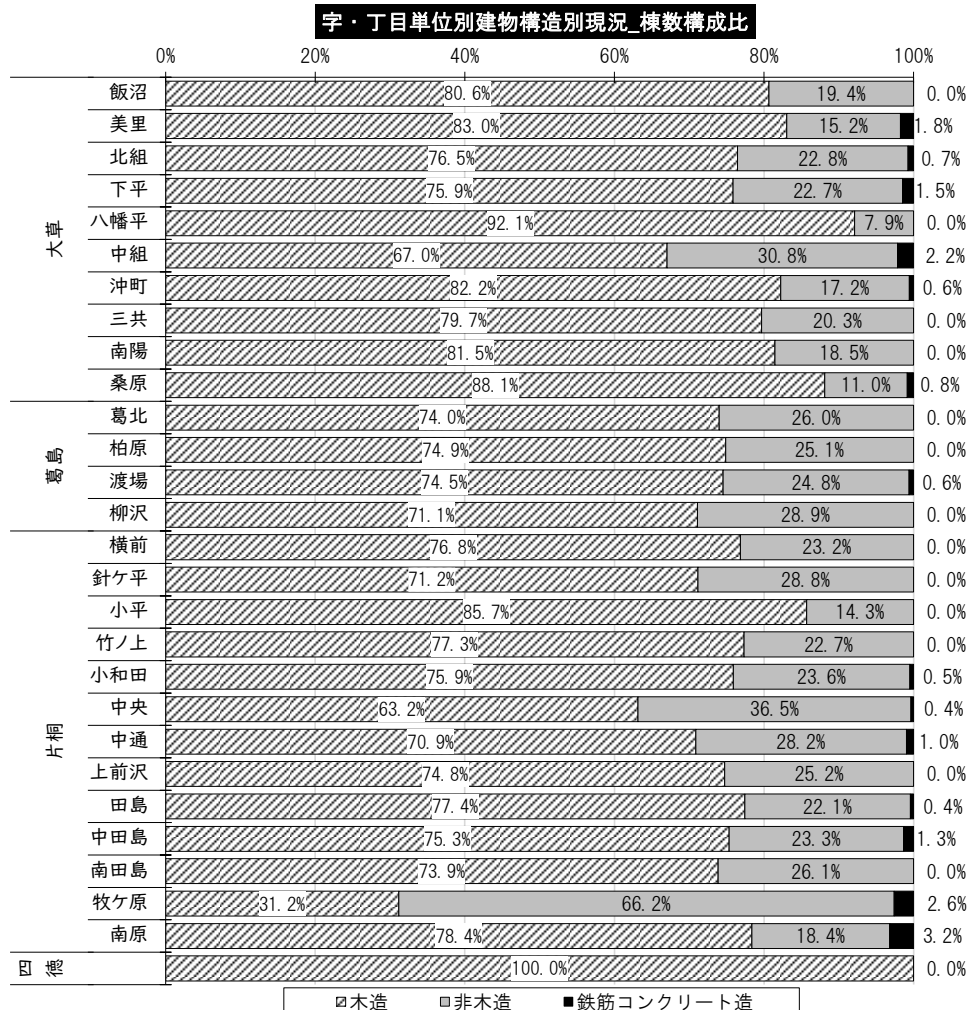


図表 76. 小地域単位別建物構造別現況棟数_構成比

図表 77. C0402_建物構造別現況（字・丁目単位）

大字・町名	字・丁目名	棟数(棟)			構成比		
		木造	非木造	鉄筋コンクリート造	木造	非木造	鉄筋コンクリート造
大草	飯沼	100	24	0	80.6%	19.4%	0.0%
	美里	235	43	5	83.0%	15.2%	1.8%
	北組	104	31	1	76.5%	22.8%	0.7%
	下平	154	46	3	75.9%	22.7%	1.5%
	八幡平	35	3	0	92.1%	7.9%	0.0%
	中組	187	86	6	67.0%	30.8%	2.2%
	沖町	148	31	1	82.2%	17.2%	0.6%
	三共	153	39	0	79.7%	20.3%	0.0%
	南陽	101	23	0	81.5%	18.5%	0.0%
	桑原	104	13	1	88.1%	11.0%	0.8%
葛島	葛北	165	58	0	74.0%	26.0%	0.0%
	柏原	146	49	0	74.9%	25.1%	0.0%
	渡場	123	41	1	74.5%	24.8%	0.6%
	柳沢	96	39	0	71.1%	28.9%	0.0%
片桐	横前	272	82	0	76.8%	23.2%	0.0%
	針ヶ平	74	30	0	71.2%	28.8%	0.0%
	小平	72	12	0	85.7%	14.3%	0.0%
	竹ノ上	75	22	0	77.3%	22.7%	0.0%
	小和田	148	46	1	75.9%	23.6%	0.5%
	中央	180	104	1	63.2%	36.5%	0.4%
	中通	73	29	1	70.9%	28.2%	1.0%
	上前沢	77	26	0	74.8%	25.2%	0.0%
	田島	175	50	1	77.4%	22.1%	0.4%
	中田島	113	35	2	75.3%	23.3%	1.3%
	南田島	164	58	0	73.9%	26.1%	0.0%
	牧ヶ原	24	51	2	31.2%	66.2%	2.6%
	南原	98	23	4	78.4%	18.4%	3.2%
四徳	四徳	3	0	0	100.0%	0.0%	0.0%
合計		3,399	1,094	30	75.1%	24.2%	0.7%

(国・県・村有財産表、家屋課税台帳をもとに作成)



図表 78. C0402_建物構造別現況_字・丁目単位別棟数_構成比

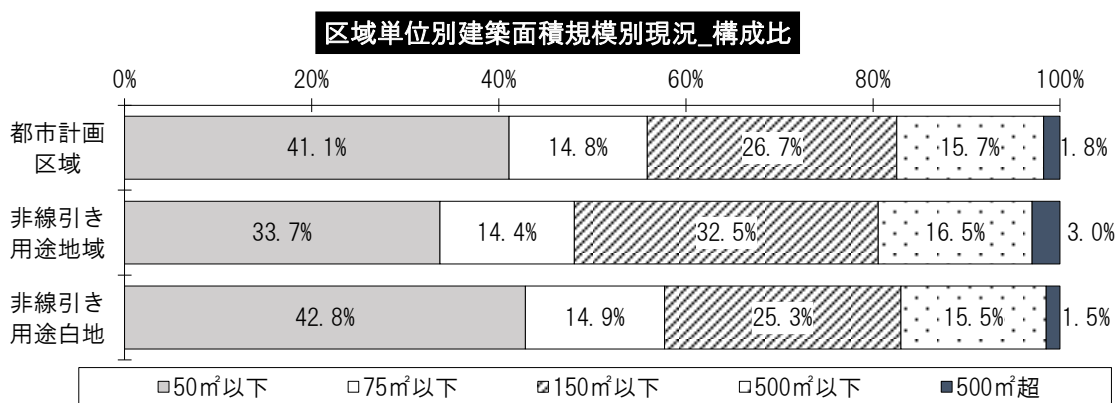
(3) 建築面積

都市計画区域における建物の建築面積の規模は、50 ㎡以下が 2,167 棟（41.1%）と最も多く、次いで 150 ㎡以下が 1,406 棟（26.7%）、500 ㎡以下が 828 棟（15.7%）となっている。また、1,500 ㎡を超える建物は 26 棟あり、公共施設や工場、商業施設などが該当する。

図表 79. C0402_建物建築面積現況（区域単位集計表）

区域区分	50㎡以下 棟	75㎡以下 棟	150㎡以下 棟	500㎡以下 棟	1500㎡以下 棟	1500㎡超 棟	不明 棟	合計面積 ㎡	平均面積 ㎡
都市計画区域	2,167	780	1,406	828	67	26	0	628,949	119
非線引き用途地域	340	145	328	166	28	2	0	119,572	119
非線引き用途白地	1,827	635	1,078	662	39	24	0	509,377	119

注）合計面積、平均面積に不明データは含まない。
（国・県・村有財産表、家屋課税台帳をもとに作成）

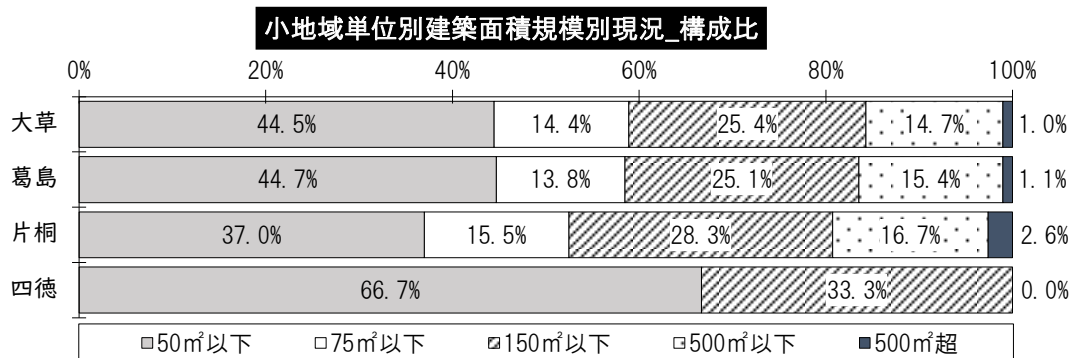


図表 80. 区域単位別建築面積規模別現況棟数_構成比

図表 81. C0402_建物建築面積現況（小地域単位集計表）

大字・町名	50㎡以下 棟	75㎡以下 棟	150㎡以下 棟	500㎡以下 棟	1500㎡以下 棟	1500㎡超 棟	不明 棟	合計面積 ㎡	平均面積 ㎡
大草	891	289	509	294	20	1	0	177,672	89
葛島	380	117	213	131	8	1	0	83,172	98
片桐	894	374	683	403	39	24	0	367,951	152
四徳	2	0	1	0	0	0	0	154	51
合計	2,167	780	1,406	828	67	26	0	628,949	119

注1）合計面積、平均面積に不明データは含まない。
注2）四徳地区は、一部が都市計画区域に含まれる。
（国・県・村有財産表、家屋課税台帳をもとに作成）



図表 82. 小地域単位別建築面積規模別現況棟数_構成比

(4) 延床面積

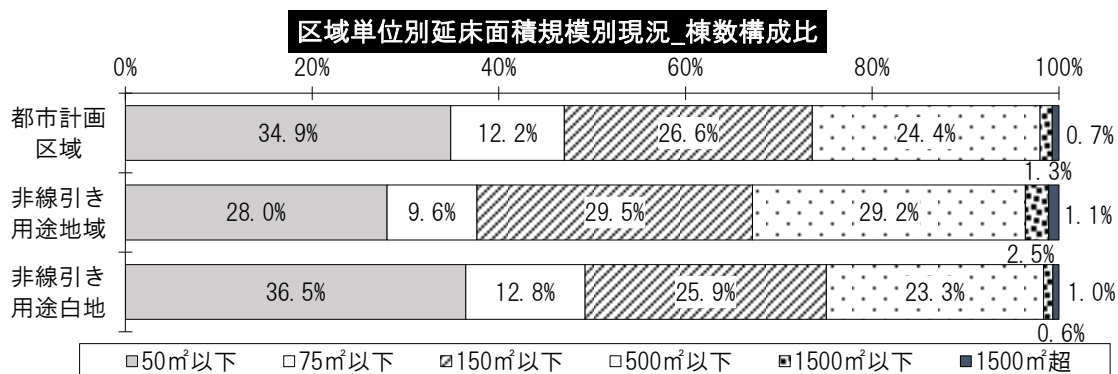
都市計画区域における建物の延床面積の規模別状況を見ると、50 ㎡以下が 1,839 棟（34.9%）と最も多く、次いで 150 ㎡以下が 1,401 棟（26.6%）、500 ㎡以下が 1,287 棟（24.4%）となっている。

一方、3,000 ㎡を超える建物は 23 棟で、主に学校などの公共施設や工場・倉庫が該当する。また、小地域別に見ると、片桐地区で比較的規模の大きい建物の立地が見られる。

図表 83. C0402_建物延床面積現況（区域単位集計表）

区域区分	50㎡以下 棟	75㎡以下 棟	150㎡以下 棟	500㎡以下 棟	1500㎡以下 棟	3000㎡以下 棟	3000㎡超 棟	不明 棟	合計面積 ㎡	平均面積 ㎡
都市計画区域	1,839	641	1,401	1,287	68	15	23	0	758,845	144
非線引き用途地域	283	97	298	295	25	10	1	0	160,325	159
非線引き用途白地	1,556	544	1,103	992	43	5	22	0	598,520	140

注）合計面積、平均面積に不明データは含まない。
（国・県・村有財産表、家屋課税台帳をもとに作成）

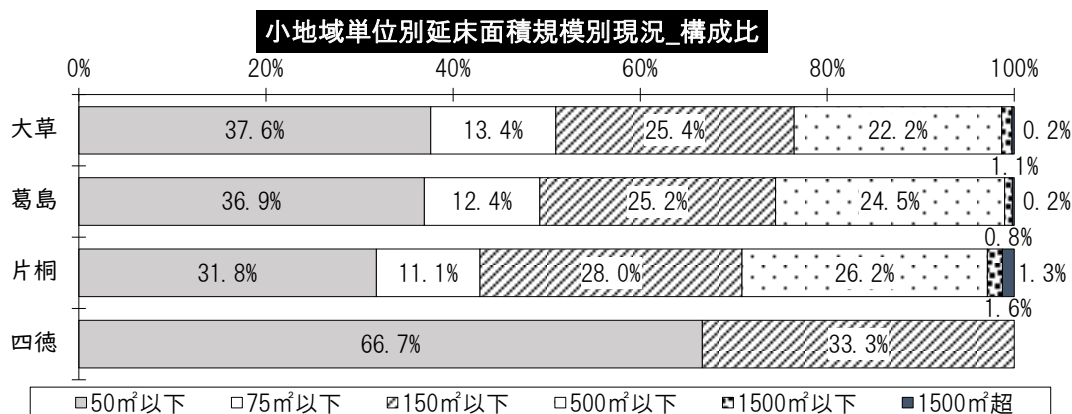


図表 84. 区域単位別延床面積規模別現況棟数_構成比

図表 85. C0402_建物延床面積現況（小地域単位集計表）

大字・町名	50㎡以下 棟	75㎡以下 棟	150㎡以下 棟	500㎡以下 棟	1500㎡以下 棟	3000㎡以下 棟	3000㎡超 棟	不明 棟	合計面積 ㎡	平均面積 ㎡
大草	754	268	510	445	22	5	0	0	224,100	111
葛島	314	105	214	208	7	1	1	0	101,993	119
片桐	769	268	676	634	39	9	22	0	432,598	178
四徳	2	0	1	0	0	0	0	0	154	51
合計	1,839	641	1,401	1,287	68	15	23	0	758,845	143

注1）合計面積、平均面積に不明データは含まない。
注2）四徳地区は、一部が都市計画区域に含まれる。
（国・県・村有財産表、家屋課税台帳をもとに作成）



図表 86. 小地域単位別延床面積規模別現況棟数_構成比

(5) 建築年

都市計画区域における建築年別の現況を見ると、旧耐震基準に該当する「昭和 56 年以前」の建物が 1,993 棟（48.8%）と最も多く、次いで 2000 年基準に該当する「平成 2 年～11 年」が 719 棟（17.6%）となっている。建築面積および延床面積においても、棟数と同様に「昭和 56 年以前」の建物が最も多い。

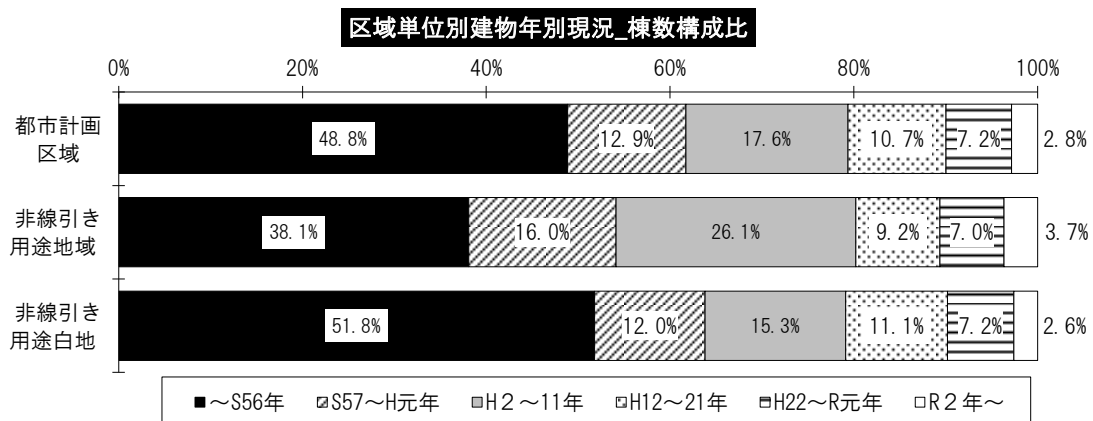
小地域別に見ると、大草地区および葛島地区では「昭和 56 年以前」の建物が 50%を超えており、片桐地区においても 42.2%を占めている。

図表 87. C0402_建築年別現況（区域単位集計表）

区域区分	昭和56年以前			昭和57年～平成元年			平成2年～11年			平成12年～21年		
	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積
	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²
都市計画区域	1,993	263,876	320,006	526	72,163	91,363	719	134,879	162,091	435	64,387	79,984
非線引き用途地域	333	42,936	57,397	140	21,912	29,051	228	31,200	43,970	80	7,644	10,211
非線引き用途白地	1,660	220,940	262,609	386	50,251	62,312	491	103,679	118,121	355	56,743	69,773

区域区分	平成22年～31年（令和元年）			令和2年～			不明		
	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積	棟数	建築面積	延床面積
	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²	棟	m ²	m ²
都市計画区域	292	26,391	34,773	115	9,794	12,142	1,194	57,459	58,486
非線引き用途地域	61	7,472	10,288	32	2,939	3,392	135	5,469	6,016
非線引き用途白地	231	18,919	24,485	83	6,855	8,750	1,059	51,990	52,470

（国・県・村有財産表、家屋課税台帳をもとに作成）



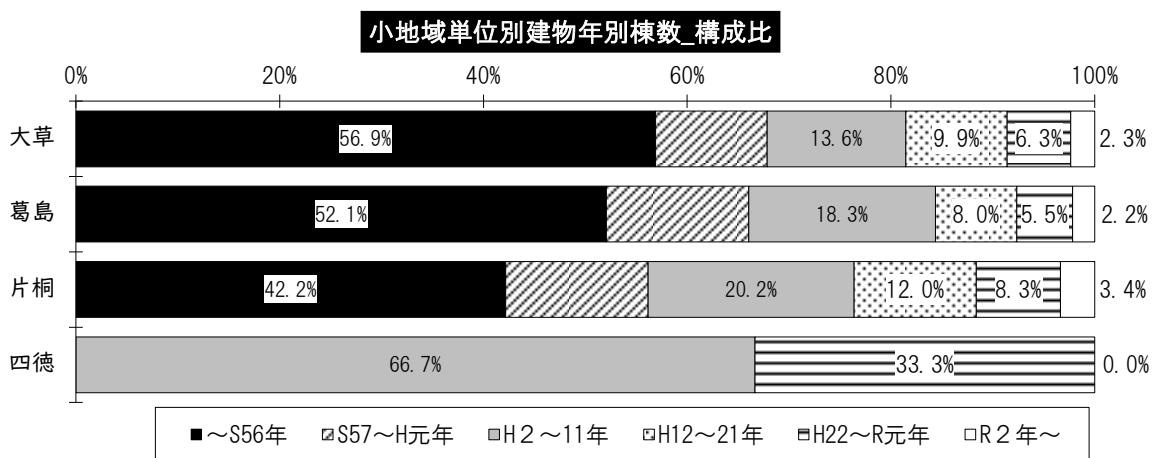
図表 88. 区域単位別建物年別現況棟数_構成比

図表 89. C0402_建築年別現況（棟数小地域単位集計表）

単位：棟

大字・町名	昭和56年 以前	昭和57年 ～平成元年	平成2年 ～11年	平成12年 ～21年	平成22年 ～31年 (令和元年)	令和2年 ～	不明
大草	826	159	198	144	91	34	552
葛島	313	84	110	48	33	13	249
片桐	854	283	409	243	167	68	393
四徳	0	0	2	0	1	0	0
合計	1,993	526	719	435	292	115	1,194

注) 四徳地区は、一部が都市計画区域に含まれる。
(国・県・村有財産表、家屋課税台帳をもとに作成)



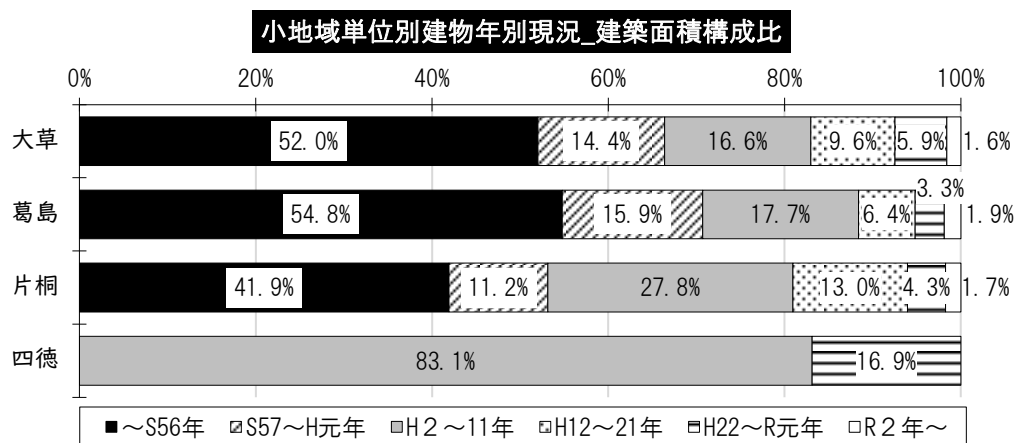
図表 90. 小地域単位別建物年別現況棟数_構成比

図表 91. 小地域単位別建物年別現況（建築面積小地域単位集計表）

単位：㎡

大字・町名	昭和56年 以前	昭和57年 ～平成元年	平成2年 ～11年	平成12年 ～21年	平成22年 ～31年 (令和元年)	令和2年 ～	不明	合計面積
大草	78,906	21,788	25,161	14,498	8,886	2,427	26,006	151,666
葛島	38,381	11,154	12,401	4,501	2,323	1,304	13,108	70,064
片桐	146,589	39,221	97,189	45,388	15,156	6,063	18,345	349,606
四徳	0	0	128	0	26	0	0	154
合計	263,876	72,163	134,879	64,387	26,391	9,794	57,459	571,490

注1) 合計面積に不明データは含まない。
注2) 四徳地区は、一部が都市計画区域に含まれる。
(国・県・村有財産表、家屋課税台帳をもとに作成)



図表 92. 小地域単位別建物年別現況_建築面積構成比

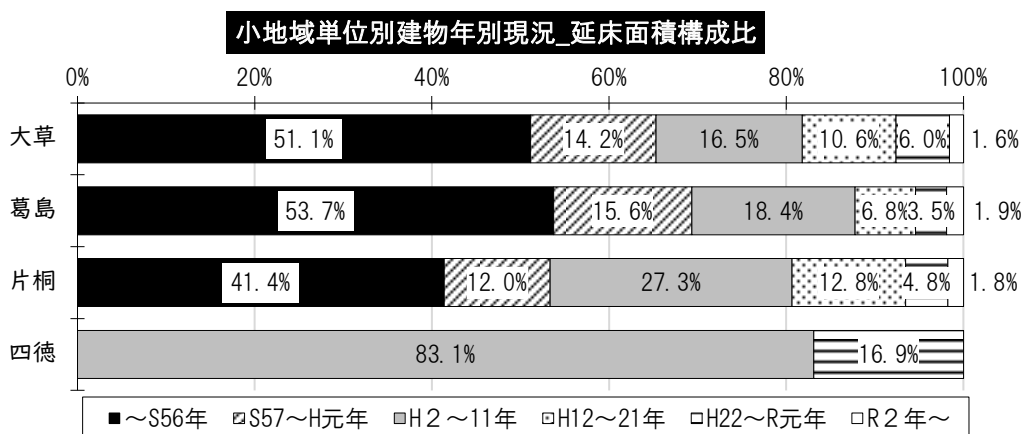
図表 93. C0402_建築年別現況（延床面積小地域単位集計表）

単位：㎡

大字・町名	昭和56年以前	昭和57年～平成元年	平成2年～11年	平成12年～21年	平成22年～31年（令和元年）	令和2年～	不明	合計面積
大草	100,963	27,957	32,524	20,931	11,888	3,125	26,712	197,388
葛島	47,693	13,850	16,340	6,059	3,101	1,689	13,261	88,732
片桐	171,350	49,556	113,099	52,994	19,758	7,328	18,513	414,085
四徳	0	0	128	0	26	0	0	154
合計	320,006	91,363	162,091	79,984	34,773	12,142	58,486	700,359

注1) 合計面積に不明データは含まない。

注2) 四徳地区は、一部が都市計画区域に含まれる。
（国・県・村有財産表、家屋課税台帳をもとに作成）



図表 94. 小地域単位別建物年別現況_延床面積構成比

(6) 高さ

浸水想定区域における建物の高さ現況は、5m以下が 480 棟（54.7%）と最も多く、次いで 10m以下が 392 棟（44.7%）となっている。地区別で見ると、5m以下が多いのは中田島、葛北であり、70%を超えている。

また、浸水想定区域の面積は約 418ha（図上計測）であり、都市計画区域面積（4,942ha）の約 8.5%を占めている。この区域内に立地する建物は 877 棟であり、都市計画区域内の全建物のうち 16.6%が影響を受けることになる。小地域別では、片桐地区において地区内建物の 27.7%が浸水想定区域内に含まれている。

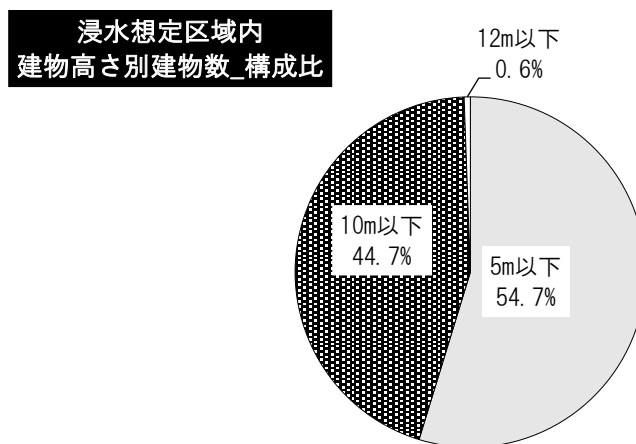
図表 95. C0402_建物高さ別現況（小地域単位集計表）_浸水想定区域

単位：棟

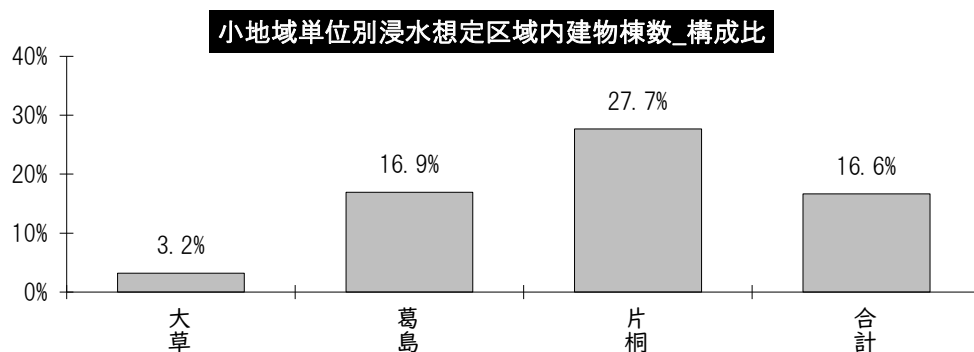
大字・町名	5m以下	10m以下	12m以下	15m以下	20m以下	25m以下
大草	38	26	0	0	0	0
葛島	81	63	0	0	0	0
片桐	361	303	5	0	0	0
合計	480	392	5	0	0	0
大字・町名	30m以下	35m以下	40m以下	45m以下	45m超	不明
大草	0	0	0	0	0	0
葛島	0	0	0	0	0	0
片桐	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0

注）12mを超える高さの建物はなし。

（国・県・村有財産表、家屋課税台帳をもとに作成）



図表 96. 建物高さ別棟数_構成比（不明を除く）_浸水想定区域



図表 97. 浸水想定区域内建物棟数_構成比（浸水想定区域内建物棟数／小地域総建物数）

図表 98. C0402_建物高さ別現況（地区単位集計表）

単位：棟

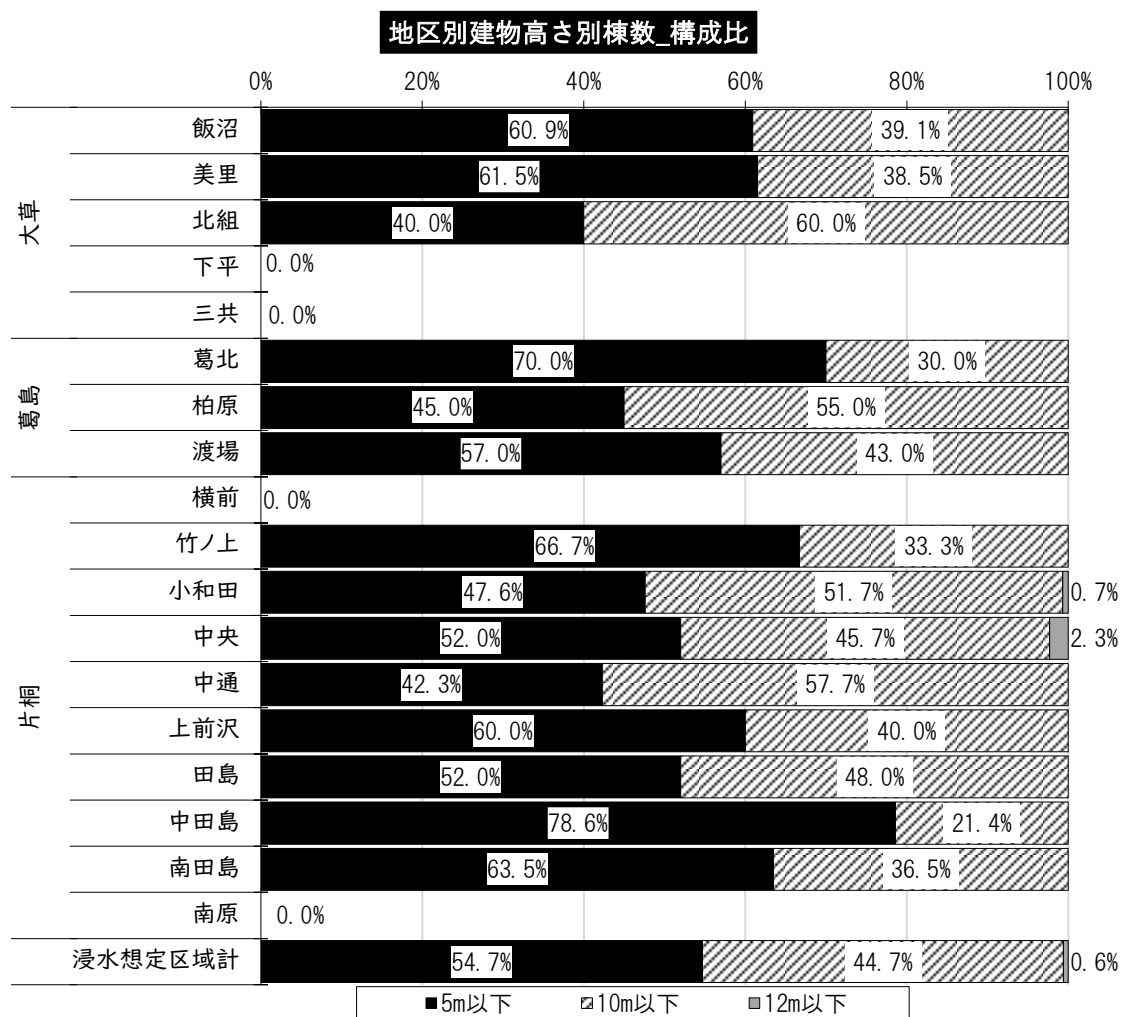
地区		5m以下	10m以下	12m以下	15m以下	20m以下	25m以下
大草	飯沼	28	18	0	0	0	0
	美里	8	5	0	0	0	0
	北組	2	3	0	0	0	0
	下平	0	0	0	0	0	0
	三共	0	0	0	0	0	0
葛島	葛北	7	3	0	0	0	0
	柏原	9	11	0	0	0	0
	渡場	65	49	0	0	0	0
片桐	横前	0	0	0	0	0	0
	竹ノ上	4	2	0	0	0	0
	小和田	70	76	1	0	0	0
	中央	90	79	4	0	0	0
	中通	11	15	0	0	0	0
	上前沢	3	2	0	0	0	0
	田島	78	72	0	0	0	0
	中田島	11	3	0	0	0	0
	南田島	94	54	0	0	0	0
	南原	0	0	0	0	0	0
合計		480	392	5	0	0	0

地区		30m以下	35m以下	40m以下	45m以下	45m超	不明
大草	飯沼	0	0	0	0	0	0
	美里	0	0	0	0	0	0
	北組	0	0	0	0	0	0
	下平	0	0	0	0	0	0
	三共	0	0	0	0	0	0
葛島	葛北	0	0	0	0	0	0
	柏原	0	0	0	0	0	0
	渡場	0	0	0	0	0	0
片桐	横前	0	0	0	0	0	0
	竹ノ上	0	0	0	0	0	0
	小和田	0	0	0	0	0	0
	中央	0	0	0	0	0	0
	中通	0	0	0	0	0	0
	上前沢	0	0	0	0	0	0
	田島	0	0	0	0	0	0
	中田島	0	0	0	0	0	0
	南田島	0	0	0	0	0	0
	南原	0	0	0	0	0	0
合計		0	0	0	0	0	0

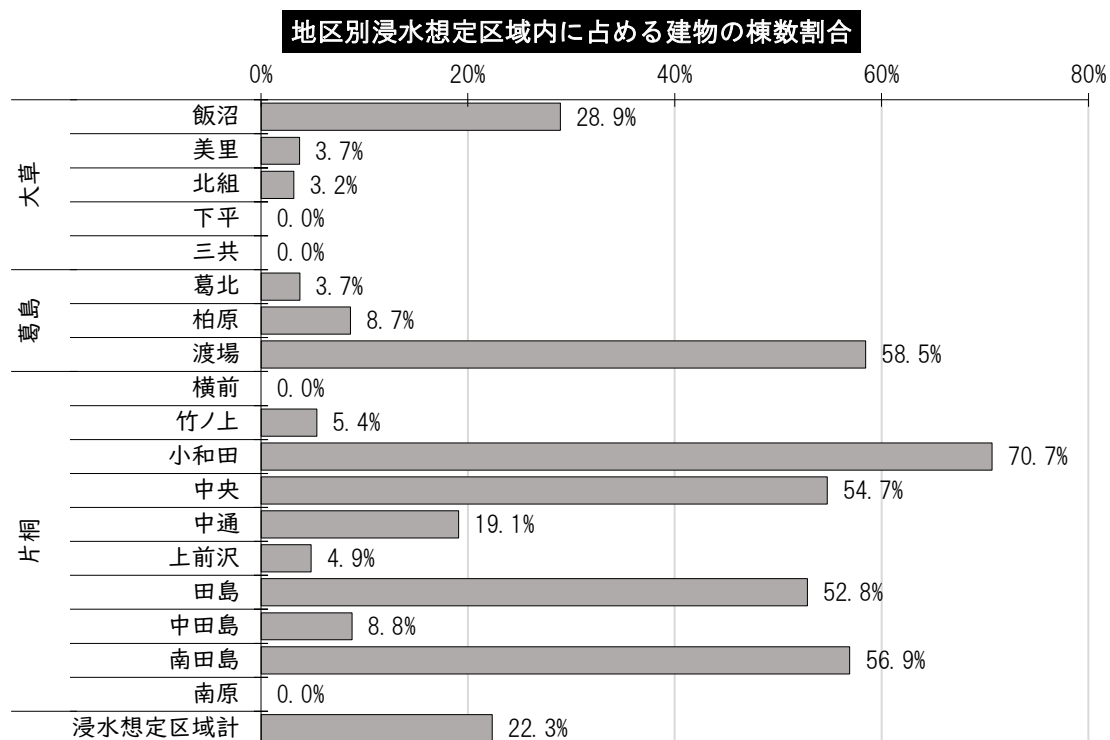
注1) 浸水想定区域に建物が存在しない都市計画区域内の地区についても一覧表記している。

注2) 12mを超える高さの建物はなし。

（国・県・村有財産表、家屋課税台帳をもとに作成）



図表 99. 地区別建物高さ別棟数_構成比（不明を除く）



図表 100. 浸水想定区域内建物棟数_構成比（地区浸水想定区域内建物棟数／地区総建物数）